

令和7年度働き改革推進支援助成金団体推進コース報告書

1. 事業概要

本事業は、中小企業の働き方改革を推進し、人材確保・業務効率化・生産性向上を図ることを目的として、セミナー開催、展示会出展支援、求人支援、個別相談等を実施したものである。AI、デジタルツール、メタバース等の先進技術の活用支援を通じ、企業の業務改善および採用力強化を図った。

2. 実施内容

(1) セミナーの実施

AI活用セミナー、Canvaセミナー、メタバースセミナー、求人募集セミナー等を実施し、企業のデジタル活用能力の向上を支援した。アンケート結果では、多くの参加企業が「大変満足」「満足」と回答し、内容の有効性が確認された。特に、メタバースの活用については、企業PRや採用活動への活用可能性を感じたとの回答が多く見られた。



AI×事業計画作成セミナー



Canva セミナー



求人募集テクニックセミナー



面接官向けセミナー

(2) メタバース展示会の実施

メタバース展示会をオンラインおよびオフラインで開催した。オンライン会場には約1,300名の来場があり、企業のPRおよび販路開拓の新たな手段として有効であった。参加企業からは、「企業認知の向上」「新規顧客層へのPR」「営業ツールとしての活用」などの効果が報告された。



メタバースセミナー



稲沢まつり メタバース展示会

（３）展示会出展支援

メッセナゴヤ等の展示会への出展支援を行い、企業の販路開拓および技術 PR を支援した。出展企業からは、「新規顧客との接点が得られた」「市場ニーズの把握につながった」などの成果が報告された。



（４）求人支援および個別相談

求人募集に関する個別相談および合同求人チラシ作成支援を実施した。相談企業からは、「求人内容の整理」「求める人物像の明確化」「採用活動の改善に活用できる」との評価が得られた。合同求人チラシについては、41社が参加し、応募や問い合わせの成果が確認された。

3. 事業成果

本事業の実施により、以下の成果が得られた。

- ・デジタル技術活用に関する理解向上
- ・企業 PR および販路開拓機会の創出
- ・採用活動の改善および人材確保支援
- ・業務効率化および働き方改革の推進

4. 参加企業の評価

アンケート結果では、セミナーおよび展示会に対する満足度は高く、企業の業務改善および採用活動への活用意向が確認された。多くの企業が今後も継続的に活用したいと回答しており、本事業の有効性が認められた。

5. 今後の課題と展望

今後は、より実践的な支援の充実、デジタルツール活用支援の強化、効果測定の仕組みの整備等を進め、中小企業の持続的な働き方改革および生産性向上を支援していく。